

# 令和6年度学校経営方針

## 1 学校経営の基調

日本国憲法並びに教育基本法、学校教育法等の関係法令に従うとともに、県・地区・市の教育方針に沿い、本校創立の精神を継承しながら生徒の実態や地域の要請等をふまえた公教育を推進し、人間性豊かな生徒を育成する。

## 2 校訓

- 【知】**志学** 勉学を好み、真理を愛する若人であれ  
【徳】**奉仕** 世に尽くし、心を育む若人であれ  
【体】**錬磨** 心身を鍛え、気力あふれる若人であれ

## 3 学校教育目標

### (1) 学校教育目標

高い志と誇りを持ち、心豊かで学び続ける生徒の育成

キャッチフレーズ

【顔を上げて胸を張れる舞中生】

### (2) めざす生徒像

志(夢)実現のために考動できる生徒

志(夢)実現のための5Step1Goal

- |   |                       |          |
|---|-----------------------|----------|
| 5 | 顔を上げて志(夢)への努力が続けられる生徒 | (5 Step) |
| 4 | 顔を上げて自分の考え・志(夢)が語れる生徒 | (4 Step) |
| 3 | 顔を上げて話を聞くことができる生徒     | (3 Step) |
| 2 | 顔を上げてあいさつができる生徒       | (2 Step) |
| 1 | 顔を上げてルールを守ることができる生徒   | (1 Step) |

### (3) めざす教職員像

- ①常に自己研鑽に努め、指導力の向上に努める教職員
- ②豊かな人間性や社会性を持ち、信頼に応える教職員
- ③生徒に愛情を、教育に情熱を傾ける教職員

### (4) めざす学校像

- ①生徒一人一人を大切に、学ぶ喜びにあふれた学校
- ②常に整理整頓され、規律と節度のある学校
- ③地域に開かれ、地域とともにあゆむ学校

### (5) めざす家庭像

- ①あいさつと親子のコミュニケーションあふれる家庭
- ②社会のマナーや基本的生活習慣を親が範として示す家庭
- ③学校と協力して子どもの教育を行う家庭

## 4 学校経営の基本方針

- (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえ、他者を尊重し他者と協働して様々な社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手としての資質を育む教育を推進する。
- (2) 人権尊重の精神に基づいた生徒理解に努め、温かさと厳しさ・師弟同行を指導理念として、心触れ合う教育を推進する。
- (3) 人権同和教育や道徳性を養う道徳教育と体験活動を重視し、多様性を認め合いながら豊かな心と健やかな体を育成する教育を推進する。
- (4) キャリア教育を基盤とし、生徒一人一人が志を立て、夢を広げ、主体的に学び続ける意欲・態度を育む教育を推進する。

## 5 重点目標

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」の視点での魅力ある授業を構築するとともに家庭学習を充実させることにより学習意欲を高め、「確かな学力」を育む。
- (2) 生徒の実態把握と分析を基盤に、互いに認め合える豊かな人間関係を形成できるようチーム(学年全体、学校全体)としての生徒指導を推進する。
- (3) 感染症対策を含む健康教育を充実させ、心身の健康を維持するとともに、体力・気力の向上を図る。
- (4) インクルーシブ教育の理念を踏まえ、全職員による生徒一人一人の実態に応じた特別支援教育の充実に努める。

## 6 努力点及び具体的方策

努 力 点	具 体 的 方 策
(1) 学年・学級経営の充実	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 一人一人を大切にしたい集団づくりと人間関係づくりの推進 (いじめや不登校を生まないための絆づくりと居場所づくり)</li> <li>② SOSの出し方の教育・ストレスマネジメント教育・構成的グループエンカウンター、ソーシャルスキルトレーニング等を活用した経営の充実</li> <li>③ 志(夢)実現のためにできる学級・学年の取組の実践</li> <li>④ 学年部での役割分担と協力・連携強化</li> </ol>
(2) 「確かな学力」の定着と向上	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 指導法の工夫・改善による魅力ある授業づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「主体的・対話的で深い学び」につながる指導法の工夫</li> <li>・ 一単位時間授業の完結と内容の充実 (問題解決型の授業、めあてとまとめの整合、見通し・学び合い・振り返り)</li> <li>・ 基礎的事項の習熟の徹底及び思考力を高める授業の工夫</li> <li>・ タブレットやe黒板の効果的な活用による「個別最適な学び」の充実</li> <li>・ 効果的な課題や発問による「協働的な学び」の充実(舞中スタイル)</li> <li>・ 教科部ごとの研修推進及び教科を超えた相互授業参観の促進</li> </ul> </li> <li>② 特別支援教育の視点に基づいた、すべての生徒に分かりやすい授業(ユニバーサルデザイン)の推進</li> <li>③ 高校入試問題や全国学力学習状況調査・鹿児島学習定着度調査等の問題の年間を見通した計画的な取組</li> <li>④ 家庭学習の充実(授業連動型家庭学習を深化させ、質・量ともに十分な確保を図る。)家庭学習時間(1年:100分,2年:120分,3年:140分)</li> </ol>
(3) 生徒指導の充実	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 生徒理解と信頼関係に基づいた心に届く生徒指導の推進</li> <li>② 共通理解と共通実践に基づくチーム(教師同士が互いに支え合う精神のもと)による生徒指導の推進</li> <li>③ いじめや不登校を生まない生徒集団の育成(絆づくりと居場所づくり) (構成的グループエンカウンター、ストレスマネジメント、ソーシャルスキルトレーニング等の活用)</li> <li>④ チャンス相談等を生かした相談活動の充実</li> <li>⑤ 不登校(傾向)生徒及び保護者への支援体制の充実並びに関係職員(かけはし)・関係機関(SC、支援センター等)との連携・協力の推進</li> <li>⑥ 家庭との連携による基本的な生活習慣の確立 (起床・就寝時刻、家庭学習着手時刻の設定、メディアコントロール設定)</li> </ol>
(4) キャリア教育(進路指導)の充実	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 「キャリアパスポート」を用いた自らの生き方について深く考えるキャリア教育の充実</li> <li>② 高校訪問、職場訪問、職業講話、職場体験学習、高校体験等の様々な体験活動を通して、「望ましい職業観・勤労観」や「将来の自分の生き方」などを考える学習機会の充実</li> <li>③ 霧島市主催の「霧島しごと維新事業」への積極的な参加の促進</li> <li>④ 最新の進路情報による発達段階に応じた進路相談活動の充実</li> </ol>
(5) 道徳教育を中心とした「心の教育」の充実	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 考え、議論する道徳の実践・研究(ローテーション授業等)</li> <li>② 道徳の時間を要とした全教育活動を通じた道徳実践力の育成</li> <li>③ 体験活動(地域行事やボランティア等)を通じた「豊かな心」の育成</li> </ol>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 規範意識の向上のための家庭や地域と連携・協力の推進</li> <li>⑤ 読書活動の推進・充実による「豊かな心」の育成</li> </ul>
(6) 特別活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「気づき、考え、実行する」自主的・主体的な生徒会活動の推進</li> <li>② 生徒の自主性とリーダーの育成につながる学校行事等の運営とそのため意図的・計画的な指導(しかけ)と支援</li> <li>③ 部活動を通じた心身の鍛錬と仲間づくり、日頃の生活に生かされるあいさつ・返事や規律心の育成(「人間づくり」としての部活動)</li> </ul>
(7) 保健安全、体育、給食指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 保健に関する今日的課題への取組(感染症対策、規則正しい生活、食育・睡眠、スマホ等の身体への影響、性に関する指導など)の推進</li> <li>② 「校内安全点検」を活用した安全・安心な教育環境の整備</li> <li>③ 登下校の安全指導の徹底と事故の未然防止</li> <li>④ 体育の授業における生徒一人一人の体力向上に向けた「基礎体力」強化のための補強運動の充実</li> <li>⑤ 心身の健康を育む食育の推進(給食指導を通じた望ましい食生活とマナー、保護者への啓発)</li> </ul>
(8) 特別支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内体制支援体制の確立</li> <li>② 生徒一人一人の状況を基に個々の生徒の実態に即した個別の支援計画指導計画の作成</li> <li>③ 特別に支援の必要な生徒に対する合理的配慮の努力と提供</li> <li>④ 交流学級との交流・連携による共同学習の推進と人間関係づくり</li> <li>⑤ 校内特別支援教育委員会並びに就学指導委員会の充実</li> <li>⑥ 特別支援教育支援員や関係機関(放課後デイ等)との連携・協力の推進</li> </ul>
(9) 人権同和教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 人権同和教育の視点に立った全教育活動の推進</li> <li>② 各研修会への積極的参加と報告還流の実施及び資料等の活用</li> <li>③ 教師自らの人権意識の高揚と資質向上につながる校内研修の推進 ※ 人権感覚チェックシートによる振り返り</li> <li>④ 差別や偏見を許さない仲間づくりと実践力の育成</li> </ul>
(10) 教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 師弟同行による時間いっぱいの心を磨く無言清掃の推進</li> <li>② 花と緑のある学校環境づくりの推進(学校主事や学校緑化係、生徒会との連携)</li> <li>③ 各教室・特別教室・廊下階段等の掲示・展示物の工夫</li> <li>④ 節電・節水による経費削減とリサイクルへの意識啓発</li> </ul>
(11) 小中高連携の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 校区内小学校との小中連携の推進</li> <li>② 近隣高校との情報交換及び授業参観の促進</li> <li>③ 他地域の情報収集及び研修会の充実</li> </ul>
(12) 家庭・地域等との連携の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① P T A との連携強化及び P T A 活動への参加促進</li> <li>② 関係団体等との緊密な連携及び各種会議・イベント等への積極的参加</li> <li>③ 積極的なホームページや各種たよりを通じた情報発信及び保護者・地域時住民の来校の推進(開かれた学校づくり)</li> <li>④ 学校評議員会の充実</li> </ul>
(13) 教職員の資質向上等	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教員等研修の促進・充実(かごしま県教員等育成指標及びかごしま県教員等研修計画の活用)</li> <li>② 校内研究の主題に迫る実践的研修や授業を通じた指導方法改善の研修の推進</li> <li>③ 校内研修の充実(長期休業中の研修の充実、外部講師の活用)</li> <li>④ 教育公務員としての法令遵守及び使用失墜行為の厳禁</li> </ul>
(14) 業務改善アクションプランの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 1 Action(職員全体)、1 Try(職員個人)の設定と実践</li> <li>② 校務支援ソフトの活用による事務負担の軽減</li> <li>③ 部活動の活動方針に則った活動の推進</li> </ul>